



ふるさと 水戸 1月

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

2023年のスタート！ 3学期も夢に向かってトライ！

～今の学年をしめくくる3学期スタート～

みなさん、新年あけましておめでとうございます

水戸っ子のみなさん、クリスマス、年末年始とあったこの冬休み、充実した毎日が過ごせましたか。2023年、そして、3学期のスタートです。

1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」

3学期は1月からの三か月。この時期の時間の流れが速いことを、1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と表現していました。同じような言葉に「光陰矢の如し」などがありますね。しかし、この3学期。それぞれの学年が1年間のまとめをするとともに、1つ上の学年に進級するにあたっての準備を整えて力を蓄える大切な時期でもあります。1日1日を大切に、目標を持って過ごしてほしいと思います。特に、6年生のみなさんにとっては、小学校生活の集大成。さらには、中学校に進学するという大きな節目を迎えます。これまでの水戸小学校での総まとめとして、よきお手本となって、伝統を引き継いでいってほしいと思います。水戸小学校での学びを自信として、中学校に巣立って行ってください。

3学期も「夢に向かってトライ」

それでは、水戸っ子のみなさん、この3学期も『夢に向かってトライ!』一回りも二回りも成長して、新しい春を迎えましょう。全力で応援していますよ。

今年(2023)はうさぎ年

2023年(令和5年)は卯年。いわゆるうさぎ年です。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。また、うさぎは跳びはねることから、飛躍するという象徴になります。さらに、たくさんの子を産むことから豊穰、子孫繁栄のシンボルになっています。「干支」と「十二支」は同じ意味ではなくて、2023年は卯年ですが、本来の干支でいうと癸卯(みずのと・う)。卯年であること以外にも込められた意味があります。癸卯には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しているという説もあります。2023年の卯年は、今までの数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になって欲しいと願っています。



2学期の終業式で

12月23日(金)の2学期の終業式では、水戸まつり以来に全校児童が体育館に集まりました。「2学期 がんばりました」まさに、その一言につきまします。水戸っ子たちの頑張りに大きな拍手をみんなでしました。また、校長先生からの『嵐』に手拍子を添えてくれた水戸っ子たちにも感謝です。その後の生活のお話の時に、安全(頭に手を当てる)、健康(片手をあげる)、思いやり(両手をあげる)についてのスタンプがあって、自分が思う項目のポーズをとってくださいという指示があったのですが、水戸っ子たちが、頭に手を当てたりして一生懸命お話を聞いている姿がとてもかわいかったです。3学期もしっかりとお話を聞いてくださいね。

1月にはこんな取組が・・・

《校内書き初め展》

1/16(月)～1/20(金)の期間に、実施されます。1/18(水)には、学習参観も予定されていますので、水戸っ子たちの力作をぜひご覧ください。

《全校なわとび週間》

なわとびに親しみ運動不足になりがちな冬場の体力と健康の増進を図る目的で、1月16日(月)～2月7日(火)の期間に全校なわとび週間が実施されます。各学年の記録保持者によるチャンピオン決定戦の「水戸っ子短縄記録会」、体育の時間や中休みにクラスごとに3分間長縄跳びを行い各クラスの記録更新に挑戦する「水戸っ子長縄跳び記録会」です。1月16日(月)～27日(金)の中休みにはみんなで「なわとびタイム」を行います。自分の記録アップにトライしてみましょう。

3学期もよろしくお祈いします

保護者のみなさま、さらには、地域のみなさま。この冬休み期間中も、子どもたちが安心して過ごせるように、ご支援、見守りなどありがとうございました。いよいよ、3学期が始まりました。1年のしめくりでもある3学期は、子どもたちにとっても大切な成長の足跡を確かめる節目とも言えます。感染症などの対策を施しながら、学校行事等をさらに進めていきたいと思えます。3学期も引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。

水戸に吹く風

『一年の計は元旦にあり』という言葉がありますが、もう少し長くて、『一日の計は晨(あした)にあり 一年の計は春にあり 一生の計は勤にあり 一家の計は身にあり』というもので、「一日は朝の気持ちのありかたで決まり、一年は年のはじめの決意で決まる。人生はまじめに勤めることで決まり、まじめに努力することで、人生が決まり、一家の将来は身の振り方(生き方)で決まる」といった意味のようです。初めが肝心!そして、真面目に努力することが大切ということです。私も、今年(わたし)の目標(ことし)を立てました。この1年、素晴らしい年にしましょう! (山田)

